



学校だより

令和5年11月24日発行

NO. 8

教育活動の成果

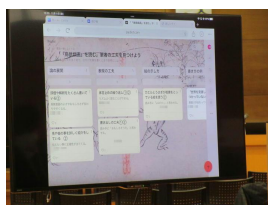
校長 坂田 幸親

市内の小・中学校ではインフルエンザが猛威を振るい、学級閉鎖や学年閉鎖が相次いでいます。マスクを外した生活に戻ってきたことも一因だと思いますが、今後、十分に留意が必要です。本校では、引き続き、喚起や消毒を行い、感染拡大防止に努めてまいります。

さて、11月10日（金）は、旭川市小規模・複式教育連盟の研究実践発表大会が本校で開催されました。高学年の複式授業を市内の小規模校に勤務する先生方約40名に公開いたしました。参加した先生方から、「子どもたちが主体的にタブレットを活用して学習している」「友達の意見を聞いたり、自分の意見を述べたり、お互いに高め合いながら学習している」「様々なアプリを効果的に活用した授業に驚いた」など、授業に関する意見や感想が寄せられました。本校では、子どもに身につけさせたい資質・能力として「情報活用能力」「言語能力」「主体性」「他者と協力する力・つながる力」を掲げ、これまで教育活動を行って参りました。その成果がこのような高い評価につながり、大変うれしく思いました。また、たくさんの先生方に囲まれ、緊張の中で子どもたちが頑張る姿にも成長を感じました。

令和の時代は、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びを行っていくことが求められています。本校では、毎日の授業そのものが「個別最適な学び」であり、タブレットもすべての児童が、様々な場面で普段から活用しています。学校では、これからも小規模校であることのメリットを最大限に生かし、新しい時代の教育を推進してまいります。

旭川市小規模・複式研究連盟研究実践発表大会の様子



水道・下水道出前講座がありました

11月14日(火)に、「水道・下水道出前講座」を行いました。旭川市水道局の方を講師にお招きし、旭川市の上下水道について説明していただきました。スライド資料を用いた説明だけではなく、実際に下水処理施設から水をもってきて見せていただいたり、簡単な実験をしていただいたりしました。どの子も興味深く話を聞いていました。「どのようにして水をきれいに行っているのか」、「汚れた水をきれいにするためには、どのぐらいの水が必要なのか」など、いろいろと教えていただきました。今後の自分たちの生活に、学んだ知識を役立ててくれることでしょう。



児童の作品



〇年 〇〇〇〇



〇年 〇〇〇〇



〇年 〇〇〇〇



地域参観日があります

12月1日(金)に「地域参観日」を行います。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ここ数年は実施することができなかったのですが、久しぶりの実施となります。

ぜひ、子どもたちの学ぶ姿を見にいらしてください。

○日 時 12月1日(金)
13:20~14:05(5校時)

○場 所 雨紛小学校 各教室

○その他 ・当日は、児童玄関よりお入りください。
・上履きをお持ちください。



【 12月の主な行事予定 】

- 1日(金) 地域参観日
- 8日(金) 児童会活動
- 12日(火) ふれあい子育て協議会
「第2回情報交流会」
- 14日(木) 神居東小との交流
- 19日(火) 自動車文庫
- 21日(木) 諸費納入日 クラブ活動
- 22日(金) おたのしみ会
- 25日(月) 2学期終業式
- 26日(火) チャレンジ教室

閉庁日になります

令和5年も残すところ、あと約1ヶ月となりました。年末年始の次の期間は、学校閉庁日となりますのでお知らせします。

※学校閉庁日

12月28日(木)~1月3日(水)

